

東日本大震災の危機に対処した内閣危機管理監による
緊急事態対処
「クライシスマネジメント」の決定版!

国家の危機管理

— 実例から学ぶ理念と実践 —

東京大学 客員教授

【著】伊藤哲朗 (元内閣危機管理監、元警視總監)

A5判・定価(本体2,300円+税) 送料300円

※送料は平成26年4月時点の料金です。

本書の特色

- 危機に直面した際、どのような考えで、何を優先して対処すべきなのか
危機に備えて日頃からなすべきことは何か
危機が終息した後、次なる危機に向けてやるべきことは何か
について体系的に解説!
- 緊急事態対処
クライシスマネジメントの根底となる考え方を考察し、**自治体、警察、消防、自衛隊等の組織や民間企業の危機管理**に通じる理念と危機対処のために実践すべき具体的行動を明示!
- 著者が経験あるいは目撃した**自然災害やパンデミック等の数多くの危機事例を、失敗事例も含めて紹介**し、陥りがちな陥穽の数々と、これらを防ぐために行うべき具体的事柄を実務に役立つよう項目ごとに解説!

おわりにより

約4年弱に及ぶ内閣危機管理監の職務を終えてつくづく感じたことは、危機への備え、すなわちリスクマネジメントがなされていないところでは、危機が発生したとしても、危機管理の前提となる事前の危機の研究も危機を想定した対応策もないということであり、それでは決して的確で効果的なクライシスマネジメントはできないということである。

大事なことは、起こりうる危機の姿を現実のものとして考える

イメージの力とその危機に備えるための対応策を、危機発生時の蓋然性と発生した場合の被害の大きさを考慮しつつ実際の施策として決定し実行して行くことである。また、危機発生に当たっては、想定外の事態が常に起こりうることを念頭に、想定外の事態が発生しても慌てず的確にクライシスマネジメントを行っていくことなのである。

目次

1 危機管理とは

- (1) 危機管理とは何か
- (2) 国家、企業及び個人の危機管理
- (3) 国家のクライシスマネジメントとは何か
- (4) 国家を取り巻く様々な危機
- (5) 緊急事態発生時の蓋然性と被害の重大性及び対策の多様性

2 クライシスマネジメントの根底となる考え方

- (1) 目的の統一
- (2) 緊急時における価値観の変化
- (3) 優先順位の決定
- (4) 判断の裏付けとなる国家観、歴史観
- (5) クライシスマネジメントに当たっての価値観の共有

3 クライシスマネジメントの基本

- (1) クライシスマネジメントで行うべきこと
- (2) クライシスマネジメントの心構え

4 クライシスマネジメントの実際

- (1) 情報の収集による状況の把握
- (2) 事態進展の予測
- (3) 迅速な初動対応
- (4) 政府(組織)としての意思決定
- (5) 事態対処活動(オペレーション)
- (6) 的確な広報(クライシスコミュニケーション)

5 緊急事態における我が国の危機管理体制

- (1) 我が国の各行政機関の役割

(2) 我が国における危機の態様に応じた危機管理の姿

6 平時と危機発生後に行うべきこと

- (1) 平時
- (2) 危機発生時
- (3) 事態収拾後

【事例一覧(抜粋)】

- ◆ 豚由来新型インフルエンザ発生時の対応
- ◆ チェルノブイリ原子力発電所の事故対応
- ◆ 阪神・淡路大震災時の交通規制と人命救助
- ◆ 釜石の小中学生の自助行動
- ◆ 大規模地震時の公助の限界
- ◆ 東日本大震災時の県、市町村の役割
- ◆ 津波ハザードマップの危険性
- ◆ 自衛隊10万人の投入
- ◆ 阪神・淡路大震災時の総理官邸及び内閣、政府の体制
- ◆ 領海内国籍不明潜水艦発見事案
- ◆ 口蹄疫発生時の初動対応
- ◆ 元厚生事務次官等連続殺傷事件
- ◆ アルジェリアの天然ガス関連施設での人質事件
- ◆ 放射能汚染水の放出
- ◆ 危機の連鎖に対するイメージーションの欠如
- ◆ 自社のみのBCPの問題点
- ◆ 言霊信仰が訓練を妨害
- ◆ 幻のSPEEDI活用

著者略歴

伊藤 哲朗 (いとう てつろう)

昭和23年生 福岡県出身
東京大学 生産技術研究所 客員教授
昭和47年3月 東京大学法学部卒業。
同年 警察庁入庁、その後石川県警察本部長、警視庁警備部長、千葉県警察本部長、
皇宮警察本部長、警察庁生活安全局長、警察大学校長等を歴任。平成18年警視總監、
平成20年内閣危機管理監に就任。福田、麻生、鳩山、菅、野田各内閣で国家の危機
管理に当たる。
平成23年 内閣官房参与
平成24年 東京大学 生産技術研究所 顧問研究員
平成26年 現職

商品に関するご照会・お申し込みは

フリーコール(通話料無料)
電話受付時間: 平日9時から17時

TEL: 0120-953-431
FAX: 0120-953-495

Web
サイト

URL: <http://gyosei.jp>

キリトリ線

申
込
書

国家の危機管理 — 事例から学ぶ理念と実践 —

A5判・定価(本体2,300円+税)送料300円 コード 5108053-00-000 国家危機

◎上記のとおり申し込みます。

御住所(〒 _____)

平成 年 月 日

[社費・公費・私費]

フリガナ
御氏名

Ⓔ

TEL

e-mail

@

※送料は平成26年4月時点の料金です。

※お客様の個人情報は、契約の履行、弊社からの商品・サービスのご案内以外の目的には使用いたしません。



株式会社
ぎょうせい

本社 東京都中央区銀座7-4-12 104-0061
本部 東京都江東区新木場1-18-11 136-8575
TEL: 0120-953-431 / FAX: 0120-953-495

URL: <http://gyosei.jp>

●取扱者